

サマリアへの福音宣教

2022年6月26日

使徒の働き 8章1～8節

序：世界宣教の青写真 by GOD 使徒 1・8

しかし、聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。
そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります。① ② ③

① 1～7章 初代教会（エルサレム教会）

ステパノの殉教（主イエスと同じエルサレムで石打ち）
（ユダヤ人の憎しみ）

② 8章 ユダヤとサマリアの諸地方

ピリポのサマリア伝道

ユダヤ人ばかりか異邦人にも

エチオピア人への伝道

③～現在も継続中

エルサレム、ユダヤ ⇒ サマリア ⇒ 異邦人

この大転換のきっかけはステパノの死

I. サウロ登場

ユダヤ教のエリート

キリスト信仰は異端、撲滅すべき

ステパノ殺害に賛成 迫害の急先鋒、中心人物

⇒ 激しい迫害（エルサレム教会）

使徒たちはエルサレムに留まり、教会を維持

” 以外の信者は、ユダヤとサマリアの諸地方に離散

南 北

交流なし cf. サマリアの女

よきサマリア人

理由：北イスラエル王国がアッシリアにより滅亡

アッシリアは外国人をサマリアに定住させた

血統、宗教における対立、偏見

元は同じイスラエル人

ユダヤ人のキリスト信者は、ステパノを埋葬（悲しみと勇気）
散らされた聖徒たちは、福音を宣べ伝えながら巡り歩いた（神の計画）

II. ピリポのサマリア伝道

エルサレム教会で選出された執事のひとり 使徒 6・5
普段はいっさい交わりをしないサマリア人に、キリストを宣べ伝えた
しるし（奇跡）を行った
汚れた霊を追い出す
病人の癒し

サマリアのリバイバル
救いの喜びの爆発

III. 神のご計画

(1)約束の成就（現在か近未来か終末か、時は違っても、必ず成る）

(2)人間にとっては負、禍、悲嘆 ⇒ 神にとっては勝利、栄光、喜び

(3)思いがけない事態の中で

” 所に遣わし

” 人々に キリスト（の福音）を告げ知らせる

(4)神の方法で

” タイミングで

” 選ばれた人々によって ご計画を成就される

(5)神が捜しておられる人

” 求めておられることは何か

神に傾聴し、みこころを知らされるなら、それに従う（信仰の祈り）

御霊に導かれて、行動する（献身）

すべての栄光を主に帰する（頌栄）